



# 公民館どおり



2024年11月1日 発行第173号  
岡山市立西大寺公民館  
〒704-8115 岡山市東区向州 1-1  
TEL (086)942-6252  
FAX (086)942-0774

HP <http://www.city.okayama.jp/kouminkan/saidaiji/index.html>  
E-mail [saidaijikouminkan@city.okayama.lg.jp](mailto:saidaijikouminkan@city.okayama.lg.jp)

## Saiプロ(仮) 始動!

中学生が主体となって楽しい企画を考えて実施します。今回は「推しを語る会！」 Sai プロ(仮)と一緒に活動したい学生の皆さん、参加をお待ちしています(要申込)

### 「推しを語る会」

作品・物語・物・建物・人など推しを熱く語り合ひましょう  
今まで興味を持っていなかったジャンルに新たな発見があるかも!

\*二次創作に関するもの・R指定のあるものは不可

日時 12月14日(土)14:00～16:00

会場 西大寺公民館 3階

対象 推しを語りたい人・小学生は保護者同伴で

申込 必要・先着24人

メール〈氏名・電話番号・推したいもの・苦手ジャンル(あれば)を記入)か電話で申込

次回の Sai プロ 11月16日(土)14:00～16:00

## 「健康マージャン教室 入門コース 初・中級コース」

「賭けない・飲まない・吸わない」をスローガンに健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりをめざすマージャンです!各コース3回とも参加できる方が対象で同日開催です。ルールや打ち方等講師の丁寧な指導で腕を上げることができます。

日時 ①11月28日(木) ②12月5日(木) ③12月19日(木) } いずれも  
入 門 13～15時  
初 中 級 15～17時

講師 岡山県健康マージャン協会  
代表理事 後藤修二さん

【入門コース】マージャンはやったことがないけど、この機会にやってみたいという方が対象。初心者でも楽しく遊べるルールがあり、レベルに応じて卓を囲むので、初心者も負けてばかりではなく、十分楽しめます。

【初・中級コース】マージャンはやったことがあるという方が対象。自称凄腕雀士も歓迎です。

定員 各コース先着20人

費用 無料

申込 11月5日(火)9:30～電話か窓口へ

「ラポール」とはフランス語で橋を意味する言葉で、心の架け橋、信頼関係を表しています。

西大寺公民館は、公民館が人と人・団体などの架け橋となる「ラポール公民館」を目指します。  
公民館カフェは「第2の家」プロジェクトの一環です。

### 「カフェ らぼーる(第3火曜)」

公民館の「カフェ」は誰もが気軽に集まってお茶を飲んだり、おしゃべりしたり、時にはテーマを設けて学んだりする場です。

日時 11月19日(火)10時～12時  
「自宅で簡単♪健康寿命UP運動!」

講師 老人保健施設さくら苑リハビリセンター  
費用 コーヒー代100円  
申込 必要・先着20人

### 「レコードカフェ(第2土曜)」

懐かしいレコード(洋楽・歌謡曲・クラシック等)を聴きながらゆっくりと過ごしませんか。

レコード・SPレコードの持ち込みも可能です。  
※11月は文化祭のため第3土曜に変更します

日時 11月16日(土)10時～12時  
12月14日(土)10時～12時  
費用 コーヒー代100円

### 「あっ晴れ桃太郎体操カフェ(第2金曜)」

月1回体操が終わった後に交流をしようと始まったカフェです。体操のみ・カフェのみの参加OK

※体操は毎週金曜日10時10分～行っています  
11月は文化祭前日のため第4金曜に変更します

日時 11月22日(金)10時～12時頃  
12月13日(金)10時～12時頃  
費用 コーヒー代100円・体操のみ不要

### 令和6年度地域応援人づくり講座

#### 「終活セミナー 知っておきたいこれからの備え」

日時 11月26日(火)14時～15時

講師 板谷 昌幸 さん(さくら祭典)

内容 自分の人生をどのようにしようか  
お葬式の現状・遺骨の行き先など

対象 シニア世代

場所 西大寺公民館 3階視聴覚室

申込 電話か窓口へ・先着20人

持物 筆記用具・のみもの

第50回 西大寺公民館文化祭

舞台発表 (大ホール)

11月10日(日) 10:00~15:40

展示の部 (ロビー、2階、3階)

11月9日(土) 10:00~16:00

11月10日(日) 10:00~15:40

お茶席と販売(なくなり次第終了)

茶道裏千家(昼)…11/9(土)10:00~15:00

1服400円・椅子席・14:45受付終了  
※日程を10日から9日へ変更しました

ハローファクトリー…11/9(土)11:00~  
惣菜パン・お菓子など

岡山友の会…11/10(日)10:00~14:30

クッキー等販売と家事家計の展示

けしごやま希望…11/10(日)10:00~14:30

コーヒー(カステラ付)300円

バザー(各展示場所)

手芸クラブ・陶芸クラブ・レザークラフト

各クラブの日頃の活動の成果を発表します。お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

- ・フィナーレはクラブ生有志(市民コーラス、ギタークラブ)と公民館職員が合同演奏を行います。
- ・1階ロビーの大ホール入口付近に休憩場所を設置します。飲食の際にご利用ください  
※大ホール内での飲食は不可
- ・11月9日(土)は17時に閉館します。

「ベーゼンドルファーを弾いて楽しむ会」

今年、公民館の大ホールに世界三大ピアノメーカーの一つ、ベーゼンドルファー製のグランドピアノが入りました。そのピアノを多くの方に弾いて楽しんでいただく会を開きます。一人30分の枠で、弾きたい方を募集します。応募多数の場合は抽選になります。

日時 令和7年1月12日(日)9:30~16:30

会場 西大寺公民館大ホール  
(舞台上で演奏していただけます。自由に聞けるよう客席は開放します。)

対象 人に聞かせるレベルで曲が弾ける方  
(練習用ではないので初心者は対象外)

申込 午前か午後かの希望を含めて、氏名と連絡先を電話かメールで公民館へ

〆切 12月26日(木)

主催/さいさい子ども食堂サポーター・西大寺公民館

「さいさい子ども食堂」

みんなが集まる地域の居場所として「さいさい子ども食堂」を毎月開催しています。3部の入れ替え制です。

※アレルギー対応はしていません。

\*11月は文化祭の日と重なるため、第3週目に開催します。

日時 11月16日(土)  
12月14日(土)  
11:00~13:00

場所 西大寺公民館 3階の部屋

定員 100人(先着順)

費用 子ども無料・高校生以上300円



子ども食堂の申し込みはこちらから

11月ポークカレー  
12月クリスマスランチ

同じ週の火曜日から受付

「うどん亭つどい(第1月曜)」

日時 11月はお休み  
12月2日(月)12時~13時

値段 並400円・大盛500円  
天ぷら付

申込 1か月前から受付・電話可  
申込時に当日の受付時間を伝えます

持物 のみもの 先着20人

中高生も大歓迎!

令和7年度のクラブ申請

新しくクラブ講座の開設を希望される方も、現行のクラブで継続を希望される方も、公民館へ申請してください。

やりたいことがあるのに「場所」がないと悩んでいる学生さんでも申請できます。

【クラブ登録の条件】

- (1) クラブ運営は受講生が中心となり、自主的・主体的に行う。
- (2) 人数は原則として10人以上とする。
- (3) 回数は原則として、月2回以内、1回2時間以内とする。
- (4) クラブ1回(2時間あたり)の受講料は1人500円を上限とする。
- (5) 講師謝礼金は1回15,000円を上限とする。
- (6) 活動期間は、令和7年4月~令和8年3月とする。

詳細は西大寺公民館までお問い合わせください。

★受付期限 12月7日(土)

注) 期限を過ぎると登録できません

ごみ減量・リサイクルの推進

「ごみゼロもったいない市」

まだ使える衣類・食器・日用品・雑貨・本などを無料で提供いただき、来館者のみなさんにお持ち帰りいただきます

期間：12月2日(月)～12月14日(土)



場所：西大寺公民館1階ロビー

☆持ち込みの方は毎回必ず事務室で受付をしてください

☆引き取り手が無いものについては後日お持ち帰りいただきます

☆期間中はいつでも持ち込み・持ち帰りができます。

持ち込み不可

下着・肌着類・大型家電・直接肌に付けるもの(化粧品やスプレーなど)・医薬品類・生き物・雑誌類・百科事典・破損、汚損があるもの・再利用できないもの

地元の自然を知る・まもる

主催/吉井川ハマウツボネットワーク・重井薬用植物園・公民館

「ハマウツボ保護地保全活動」

絶滅危惧種である寄生植物「ハマウツボ」の保護活動(草刈り)を行います。草が茂って宿主の植物の育成が妨げられるとハマウツボは姿を消してしまいます。草刈りをしてハマウツボが咲く吉井川の自然を守りましょう。

日時 12月8日(日)13:30～15:30

\*13:00から受付 \*雨天中止

場所 西大寺浜の吉井川河川敷(永安橋の信号を河口側に曲がり土手の道から下りる)

申込 メール(氏名・連絡先記入)か電話で\*11月8日から受付

定員 50人 小学生以下は保護者同伴で  
持物 熊手など草抜き用具・軍手など



メールフォームがひらきます

毎月定例の講座

「映画鑑賞会(第2火曜・申込不要)」

費用は不要です。当日会場にお越しください。

日時 11月12日(火)10時～12時

作品 『チップス先生さようなら』(1939/イギリス)

日時 12月10日(火)10時～12時

作品 『信さん 炭鉱町のセレナーデ』(2004/日本)

日時 1月14日(火)10～12時

作品 『三文オペラ』(1931/ドイツ・アメリカ)

場所 西大寺公民館 3階研修室

「パソコンルーム(第1・3金曜)」

パソコンについて自己学習をする場所です。Word、Excel その他質問も受け付けています。

日時 11月1日・15日・12月6日・20日  
金曜日 13時30分～15時30分

場所 西大寺公民館3階 視聴覚室

定員 各回5人

参加費 100円と資料代

申込 公民館へお申し込みください。(電話可)

申込必要  
先着30人

「西大寺もも太郎体操クラブ(毎週金曜)」

「あつ晴れ!もも太郎体操」を公民館のロビーで開催しています。いつからでも参加できます。動きやすい服装で、飲み物をご持参ください。

日時 \*毎回10時10分～11時

11月1日,15日,22日,29日

12月6日,13日,20日,27日

※申込み不要。参加票を記入していただきます。

11/8は文化祭準備のため休み

「西大寺いきいき教室(第2木曜)」

おおむね65才以上の方が対象の介護予防教室です。動きやすい服装で、飲み物と筆記用具をご持参ください。

☆「誤嚥性肺炎予防の新習慣“長生きうがい”」

日時 11月14日(木)10時～12時

☆「大きく吸って吐いて～呼吸で姿勢を改善しよう～」

日時 12月12日(木)10時～12時

場所 西大寺公民館 3階第1講座室

「疾病予防塾 \*今回は偶数月開催」

今回のテーマは「変形性股関節症Ⅱ」です

日時 12月21日(土)14時～15時

場所 西大寺公民館3階 研修室

講師 山名 翔太さん

(川崎医科大学総合医療センター)

# そうだったのか！西大寺

## 矢野 恒太 No.1

皆さん 岡山県立青少年農林文化センター“三徳園”(通称:小鳥の森)はご存じでしょう。東区竹原にありJR 上道駅から10分ほどのところにある場所で、自然に触れ合うことのできる貴重なところです。

芝生広場や花木の展示場、そして安価で買う事のできる果物や苗木など、一歩足を踏み入れると、ゆっくりのんびりと散策出来る広いところで、まさしく「小鳥の森」に相応しい場所です。

ここは現在、岡山県で管理が行われていますが、矢野恒太さんが造った農園で農業従事者を育てる研修施設でした。

「苺」の季節、販売があるというので、三徳園を訪れました。ここでは、月、水、金の11時より季節に合わせてここで育った苺、桃、ブドウなどの果物の販売を行っています。市価より安価ということなので11時前からみんな並んでいて担当者の方からお聞きしていたので1時間ほどはやめに会場についたのですが、もう10数人並んでおられました。ぞくぞくと集まってこられ、3、40人ほどになりました。

11時きっかりに販売が行われ、みんなに買ってほしいという担当者の配慮で、一人1パックもう一回並び直し2パックゲット出来ました。苺は新鮮で甘くて美味しかったです。

矢野恒太さんは大正15年(1926)故郷の角山村竹原に、農村青年訓練所を設立し農業の担い手を育てるしくみを作りました。

昭和8年(1933)三徳教育会を発足し、農家の若者に実際に即した農業知識を学ばせたいという思いから、昭和9年私財を投じて「三徳塾」を設立し、農業青年を育てました。広い場所でここでは実際に農業青年を多く育て社会に送りだしました。

その後、岡山県に寄付され岡山県立青少年農林文化センター「三徳園」となって、小鳥の森など市民のいこいの場所として朝早くから山の散策、写真撮影、小鳥の研究の人たちが集まっています。

現在は若者の研修よりも第2の人生に農業をやりたいという人が多くおり、退職後の人が多く学んで農業にいそんでいるそうです。

矢野恒太さんはこの小鳥の森だけでなく色々な面で大活躍され、紙面では書き表せないほどの事業を立ち上げた偉人です。

彼は岡山市東区角山の竹原の医者之家に慶応元年(1866)に生まれ、岡山大学医学部卒業まで岡山で過ごしました。

次号へつづく

(西大寺公民館どおり 編集委員)

## 館長コラム 社会教育・公民館を深く知るシリーズ⑩

### 京都の宇治市で考えたこと

皆さんは「宇治」と聞くと何を連想されるでしょうか。多くの方は宇治茶!となるのではないのでしょうか。その宇治茶で知られる宇治市の市民の皆さんに呼ばれて、8月4日に西大寺公民館の活動をお話しに行ってきました。

宇治市は1970年代後半から公民館活動が活発な地域で、優れた仕事をされる職員さんもいて、私たちがお手本のひとつと考えていた公民館でした。なぜその宇治市に行くことになったのかというと、公民館自体の存続が危ぶまれる状況になっており、「宇治市の公民館の存続と充実を求める連絡会」という市民運動組織が作られていて、その連絡会からお声がかかったのです。

市議会議員さんを含む連絡会の皆さんが、過日、岡山市の公民館を見学においでになり、その際に西大寺公民館も訪ねてくださったのです。それで、岡山市の公民館はすごい、うらやましいという話になり、西大寺公民館の活動を宇治市の皆さんに紹介してほしいという依頼があったわけですが、

宇治市の公民館は6館あったのですが、平成30年に老朽化を理由に宇治公民館が閉館され、現在

5館。市の方針は「現状の公民館では変化する社会状況や地域住民のニーズに答えきれない面がある」などとして、有料化と「幅広い視点で生涯学習を推進する場に転換する」として、公民館を「市民交流まなび館」へ生まれ変わらせるといふものです。

細かく内容を見ていくと、岡山市の公民館が実際にやりつつあることとあまり変わらない内容をめざしていることがわかりました。それは公民館のままでもできることで、あえて名称を変える意図がわからないという感じがします。宇治市の市民の皆さんも、岡山市の公民館と比べてみて、同じことを感じられたのではないかと思います。

講演の中で皆さんは公民館って何?と問われたらどう答えますか?と投げかけ、僕なら「公民館は運動だ」と答えると話して、その理由を説明しました。このコラムのシリーズ⑤で「公民館は建物でなく運動です」を書きましたが、まさにそのことをお話しし、その具体化の実践として、雄神みんなで学校ごっこなどの取り組みを紹介してきました。

集まった90名を超える皆さんからはいくつも質問が出され、宇治市の公民館を守り充実させたいという思いがあふれた会になりました。こうした市民の皆さんの熱い思いが公民館活動を発展させる原動力になるのだと痛感させられたことでした。